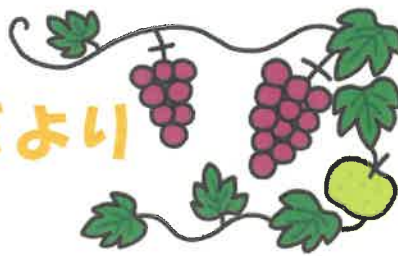
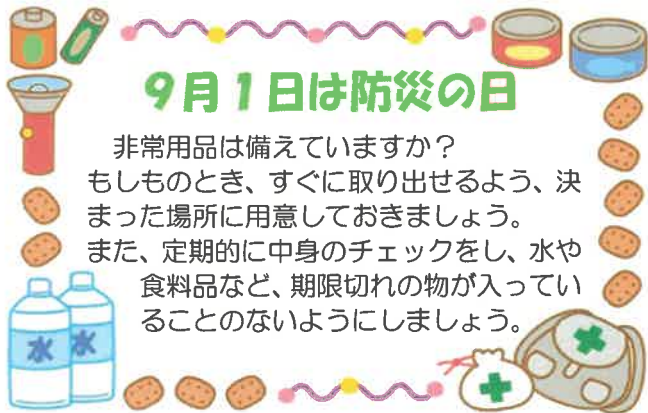


9月のほけんだより



令和7年9月1日発行
明照保育園
たんぽぽルーム

朝晩は過ごしやすく秋を感じられるようになってきましたが、まだ猛暑が続いている今日この頃。お盆明けから、様々な感染症が報告されています。夏の疲れが出やすく、体調が崩れやすい時季です。生活リズムを整え、子どもも大人も元気に過ごせるようにしていきたいですね。



9月1日は防災の日

非常用品は備えていますか？

もしものとき、すぐに取り出せるよう、決まった場所に用意しておきましょう。

また、定期的に中身のチェックをし、水や食料品など、期限切れの物が入っていないようにしましょう。

9月9日は救急の日

県は夜間における子どもの急な病気への対応方法や応急処置などを相談できる「こども救急電話相談室」を每晚開設しています。急な高熱、嘔吐、腹痛などで、医療機関を受診すべきか迷った時など、気軽に相談できるようになっています。



こども救急電話相談室

- ① プッシュ回線の固定・携帯電話「#8000」すべての電話「018-895-9900」
- ② 開設時間 午後7時～翌午前8時まで



救急外来への受診が必要な時！

保険証 診察券 マル福 お薬手帳 タオル 着替え(紙おむつ 哺乳瓶)を持参しましょう。



りんご病 がはやっています

「りんご病」というとかわいらしいイメージですが、ウイルスが原因の「伝染性紅斑」という感染症です。

症状

- ほほがリンゴのように赤くなり、盛り上がる
- 腕、足、おしりに網目状の発しんが出る
- 熱はあまり出ないが、かぜのような症状が出ることもある
- 発しんはかゆみを伴うこともある

ケア

- 症状がよければ特別な治療は必要ない

症状が出た時点ですでに感染力はないので、登園停止の必要はありません。

妊娠中の人がかかる
と胎児に異常が出る
ことがあるので、接
触に注意しましょう。

横手市子育て支援課より、8月17日に市内の2つの施設で、伝染性紅斑(りんご病)による「重大な感染症」が発生したと報告がありました。

当園でも、4月下旬より罹患する園児が増えており、職員も感染しています。手洗い・うがいを徹底し、感染症予防をしましょう。



手洗い



うがい

たんぽぽルームより

お盆明けから、新型コロナウイルス感染症の報告が増えてきました。テレビなどの報道で、2025年夏に流行の中心となってきたのが、新しいオミクロン系統の変異株【NB.1.8.1 (通称：ニンバス)】です。感染力が従来株より高いと確認されているようです。最大の特徴は『剃刀を飲み込んだような』『ガラスの破片を飲むような』と表現されるほど、極めて強い喉の痛みだそうです。初期から激しいのどの痛みが現れることが多く、アレルギー様の鼻水や咳を伴う症状があります。小さい子どもはなかなか言葉で伝えるのが難しいので、風邪症状があり、水分をとるのを嫌がる・食欲がなくなる・飲みこみがなかなか進まないなど、いつもと少し様子が違うな？と感じたら、脱水症状が出る前に、早めに対処しましょう。

～8月に発生した疾患～

- ・新型コロナウイルス ・アデノウイルス ・ノロウイルス ・マイコプラズマ肺炎 ・伝染性紅斑(りんご病)
・RSウイルス ・風邪症状 ・下痢嘔吐症

